

令和7年度第2回豊明市地域公共交通会議 議事録
 (豊明市地域公共交通活性化協議会合同会議)

日 時 令和7年12月8日(月) 午前9時40分から午前11時40分まで
 場 所 豊明市役所新館1階 会議室4・5
 出席者 22名

名鉄バス(株) 上原委員	愛知県交通運輸産業労働組合協議会 川畑委員(代理 加古氏)
東名交通(株) 住田委員	愛知県都市・交通局交通対策課 石屋委員(代理 竹之内氏)
(株)あんしんネットなごや 天野委員(代理 正木氏)	愛知県尾張建設事務所維持管理課 加藤委員
名古屋タクシー協会 野田委員	愛知警察署交通課 吉田委員(代理 小野田氏)
名古屋市交通局路線計画課 根岸委員	名城大学理工学部 松本委員(会長)
名古屋鉄道(株) 高井委員(代理 川口氏)	豊明市経済建設部 星子委員
市民公募 前田委員	豊明市健康福祉部 塚本委員
豊明市老人クラブ連合会 奥村委員	刈谷市都市政策部都市交通課 都築委員
豊明市民生児童委員 村山委員	東郷町公共交通対策室 木本委員(代理 與語氏)
豊明市心身障害者(児)福祉団体連合会 尾崎委員	大府市都市整備部都市政策課 竹嶋委員(代理 後藤氏)
国土交通省中部運輸局愛知運輸支局 原田委員(代理 山田氏)	(株)アイシン 鈴木委員

欠席者 2名

(株)豊明交通 大澤委員	愛知県バス協会 小林委員
-----------------	-----------------

事務局 豊明市役所 行政経営部 企画政策課

傍聴の可否 可

傍聴の有無 有(3名)

議 事

【協議事項】

- (1) 地域公共交通調査事業におけるニーズ調査(各種アンケート)速報について
- (2) 公共交通地域懇談会について
- (3) 大脇地区におけるチョイソコ実証結果について

(4) 追加議題 第三者評価委員会に提出する資料について

【報告事項】

- (1) ひまわりバスデザインの市民投票結果について
- (2) ひまわりバス停留所の移設について

議事内容

※内容(要旨)では、チョイソコとよあけを「チョイソコ」と記載しています。

1 会長あいさつ

2 議題

【協議事項】

(1) 地域公共交通調査事業におけるニーズ調査(各種アンケート)速報について

(資料1)

【事務局説明】

【会長】

- ・チョイソコ利用者アンケートでは「いつも予約できる」よりも「たまに予約できないことがある」と回答している人が多く、説明の中で予約不成立の状況も確認しているとありましたが、実態はどうなっているのでしょうか。

【事務局】

- ・それについては、資料3で改めて説明させていただきます。

【会長】

- ・タクシーも高齢者の方へのインタビューで「なかなか来ない」という話がありましたが、やはり配車は厳しいのでしょうか。

【委員】

- ・厳しい部分はあります。その時の状況によりますが、はっきり言って本当に厳しい状況です。普段から使ってくれる人はある程度理解はしてもらえます。
- ・80歳以上のタクシー助成券を使って初めて利用する人は、なかなか予約が取れずに不満につながっていることが考えられます。電話をいただいた時に、すぐにタクシーを向かわせることが難しい場合があります。電話がかかってきてもタクシーがない状況であれば、「15分、20分待っていただけますか」とお伝えします。そうすると待ってくれる方もいますが、どうしても「すぐ欲しい」という場合は無理な話です。もう少し余裕があれば「20分、30分後にもう一度お電話ください」といった形で対応しています。決して、お客様をお断りしているわけではありません。

【委員】

- ・37ページの「初乗りタクシーも利用制限なくしてほしい」とは、どういう意味ですか。

【事務局】

- ・おそらく、現在80歳以上という年齢制限や、年間48枚という回数制限を設けていますので、もっと若い人も使えるように、また回数制限もなくしてほしい、というご意見だと思います。

【委員】

- ・年齢制限をなくすことは市の財政状況的にも厳しいのではないのでしょうか。

【事務局】

- ・年齢制限をなくしてしまうと、予約がとれない事に繋がりますし、本当に必要な方に配車できない事に繋がると思います。
- ・アンケートで「免許返納時期はいつ頃か」という問いに80代前半と回答された方が多くみられるので、80歳以上を対象としているのは適正だと思っております。

【会長】

- ・やはり、タクシーは呼んだらすぐ来てくれるという大前提で皆さん考えておられるのかもしれませんがね。「ちょっと待ってくれ」と言われたから「来ない」という認識なのでしょうか。

【委員】

- ・だと思います。全く行かないわけではないですから。「少し遅れますよ」とか「もし使うようであれば時間に余裕をもってお電話ください」と必ずお伝えしています。

【会長】

- ・今は本当に駅へ行ってもタクシーはいませんしね。何分か後に来てくれるだけでもありがたい状況です。

【委員】

- ・駅にタクシーがないのは全国的にそうだと思います。

【委員】

- ・37ページの、ひまわりバスの改善意見の中に「乗り継ぎの待ち時間が不便」とありますが、ダイヤは乗り継ぎを検討して設定されていると思います。事務局として、乗り継ぎがうまくいっていないと認識している場所や理由はありますか。

【事務局】

- ・ひまわりバスは前後駅を境に北部の中央ルートと南部のルートに分かれており、乗り継ぎが発生します。各ルートの運行距離が違うことで、乗り継ぎの良い時間帯と悪い時間帯が発生している状況です。特に、南部の方が午前中に藤田医科大学病院へ行けるよう乗り継ぎを意識していますが、それ以外の時間帯ではうまくいかない部分があり、改善点だと認識しています。
- ・ただ、良い点として、運行を委託している名鉄バスさんの運転士さん同士でやり取りをしていただき、少し遅れそうな時はバスを待ってもらうなど、乗り継ぎができるよう対応していただいているのは、ありがたい点だと思っています。

【委員】

- ・距離が違うということで乗り継ぎがうまくいかない時間帯があるのは分かりました。今後の見直しや改善はどのように考えていらっしゃいますか。

【事務局】

- ・今の考えとしては、まず現在のダイヤになってから6、7年が経過し、その間に名鉄電車や名鉄バスもダイヤ改正されているので、それらとの接続も踏まえてひまわりバスのダイヤを検討していきたいです。
- ・もう一点は、乗り継ぎが発生するのは仕方がないので、乗り継ぎで待っている時間をいかに楽しんでいただくかという視点です。現在、前後駅の待合室に様々な市の情報紙などを掲示していますが、そういった取り組みを充実させ、待っていても良いと思っただけのような環境づくりも進めていきたいと考えています。

【委員】

- ・ひまわりバスを利用されている障がい者の方の割合は把握されていますか。ヘルパーさんのお出かけや、日中活動、通院などで利用することがあるのですが、我々の方からもっと利用を働きかけた方が良いのかと思ひまして。

【事務局】

- ・ひまわりバスは障がい者の方は無料で利用できるのですが、市としてその割合は把握できていないのが現状です。
- ・毎年ひまわりバスのルート近くにある障がい者施設の方から、バスに乗ってお出かけする練習をしたいというご相談をいただきます。バス車内にご協力をお願いする旨の掲示や、名鉄バスさんに事前に連絡してご協力いただくといった連携をしています。施設の方々と連携し、バスに乗っていただくような機会が作れると良いと考えています。

【委員】

- ・障がいを持つ子どもも隔週でひまわりバスを利用して、バス停から前後駅まで行って買い物をするという活動をしています。そういった活動の仕方ができるということ、他の施設などにも周知していただくと、利用が広がるのではないかと思います。

【委員】

- ・13ページの満足度を見ると、沓掛地区の不満足度が非常に高いですね。私は沓掛北部、豊明高校の近くに住んでいますが、ひまわりバスも名鉄バスも通っておらず、非常に不便です。使えるのはチョイソコだけで、タクシー券が配布されて便利にはなったのですが、免許を返納された周りの方は、本当に交通難民だとおっしゃっています。この地区の不便さはなんとかありませんでしょうか。

【事務局】

- ・沓掛地区の満足度が低いというお声はよくお聞きしていましたが、今回初めてグラフとして明確に示されました。元々ひまわりバスを走らせていましたが、本数が少なく利用者もあまりいらっしゃらなかったため、希望の時間に合わせられるチョイソコに転換しました。しかし、運行時間が短い、土日にやっていない、といった点で以前より不便になったというご意見を地域の方からいただいており、今後の改善点だと認識しております。まずは、こういう課題が見えたという段階です。

【委員】

- ・今後ともどうぞよろしく願いいたします。

【会長】

- ・同じ豊明市でも地区によってこれだけの差があるということですね。地区の特性にあった交通手段の提供を考えていかなければなりません。

【委員】

- ・高齢者の会合でタクシー補助券の話をする、意外と皆さんご存じで良い傾向だと感じています。会合に出られない方にも周知していかなければならないと思っています。
- ・私の地区は比較的元気な方が多く、車を運転できる人が乗せてあげるといったコミュニケーションが取れていると思います。ただ、私的なことではありますが、乗せてもらった際に車を擦ってしまったとか、高齢者同士で接触事故を起こしてしまったという話も少しずつ出てきているように感じます。

【会長】

- ・「厚意による送迎」は各地で行われており、多くの方の移動を支えている現実があります。一方で、事故などの問題も起きており、これをどうするかは今後の大きな課題です。ある自治体の例では、その地区での厚意による送迎を一切やめましょ

う、と決めたそうです。そうすることで、頼めないですし、断りにくかった方も「決まりだから」と断れるようになりひとまずは安心になった。しかし、そうなる
と移動できなくなった方をどうするかという問題が生じます。そこで、行政側が何
らかの交通手段を提供することをセットで考える必要があります。一気にやめるこ
とはできませんが、代替手段を確保した上で、厚意による送迎をなくしていく方向
性が、不幸な事故をなくすことにつながるかもしれません。

【事務局】

- ・会長がおっしゃる通り、インタビューの中でも家族や知人に送ってもらっている
が、やはり怖いという声がありました。いかに公共交通を安心安全に利用できるよ
うにしていくかが大事だと考えております。

【会長】

- ・まだ年齢ごとの分析などはこれからですが、特にこれからの豊明市を担っていく若
い人たちがどう感じているか、その意見に我々はしっかり耳を傾けないといけな
いと思います。事務局には、一層のニーズ把握と分析を深めていただくようお願い
いたします。
- ・皆さんも気づいた点や要望があれば事務局にお伝えください。

(2) 公共交通地域懇談会について (資料2)

【事務局説明】

【委員】

- ・「6.ワーク③」のイベント等の連携についてですが、先日ボラフェスタがあり、臨
時バスを出していただきましたが、交通整理をしていた際に「バス停はどこです
か」と多くの方に聞かれました。せっかく運行していただいているのに、場所が周
知されていないのはもったいないと感じました。

【事務局】

- ・臨時のバス停がどこから発着するかが分かりにくかったということですね。カラッ
トでの豊明秋まつり時も同様のお声をいただきましたので、実行委員会と連携し、
分かりやすくするよう改善していきたいと思います。

【委員】

- ・感想に近くなりますが、共生交流プラザ「カラット」は、子育て世代から学生、高
齢者まで様々な世代が利用するととても良い施設です。私自身も名古屋市民ですが、
近隣自治体にはなかなかない施設だと思います。ここをもっとPRして、公共交通の
利用につなげていくことが大事ではないでしょうか。通勤・通学、買い物、病院と
いった目的でのバス利用者は頭打ちになっています。利用促進には普段バスを使わ
ない方をいかに取り込んでいくかが重要ですので、カラットを中心として、ひまわ
りバスに乗っていただくような施策を打っていただけると良いのではないかと思
いました。

【事務局】

- ・カラットは現在、市内で最も賑わいのある公共施設で、年間30万人近い方が来場さ
れます。ひまわりバスは乗り入れています。カラットができる前に現在のダイヤ
ができており、乗り入れはしているがまだ交通の「拠点」としては位置づけられて
いません。市民アンケートでも行きたい施設として名前が挙がっていますので、今

後、前後駅や藤田医科大学病院のように拠点として路線を再編すべきか検討していきたいと思います。

【会長】

- ・ 主要な目的地との接続を良くするのは重要ですね。
- ・ 私も懇談会に参加しましたが、普段ひまわりバスを使わない方々が多く、皆さん一様に「分からない」という声が多かったのが印象的でした。周知や広報を続けなければいけない。車の利用に慣れている方は、検索方法も支払い方法も帰り方も分からない。この「分からなさ」を解消していく絶え間ない努力が必要だと改めて感じました。

(3) 大脇地区におけるチョイソコ実証結果について (資料3)

【事務局説明】

【委員】

- ・ 予約の不成立率について、全体では変わらないとのことですが、特定の曜日や時間帯に偏りはあるのでしょうか。
- ・ もしあるなら、その時間帯は予約が取りにくいといった周知するなどの対策をされていますか。

【事務局】

- ・ 時間帯については、やはり病院に行かれる方が多い午前中に予約が集中する傾向があります。予約のタイミングについては、当初は当日予約が多かったのですが、最近では前日までに予約される方が増えてきており、早めの予約が取りやすいということが少しずつ周知できているのかと思います。まだまだチョイソコ事業自体や仕組みの周知は必要だと考えております。

【委員】

- ・ 補足です。不成立については、午前中の病院利用に加え、帰りの予約が問題になるケースが多くあります。診察が終わる時間が読めないため、直前に予約しようとするとなら既に埋まっていて取れない、という状況がよく発生します。他のエリアでも同様のようであります。オペレーターからは「分かり次第早めにご連絡ください」とご案内していますが、抜本的な対策はないのかと他市の事例を見ながらやっているが、なかなか難しいのが実情です。

【会長】

- ・ 開始時刻を変えたり運賃を変えたりする事で、出来るだけ分散して利用していただけるように工夫をしていただけると良いと思います。
- ・ 既存の交通事業者さんへの影響についてはいかがでしょうか。

【事務局】

- ・ 事前に交通事業者さんとは意見交換を行いました。名鉄バスさんについては、元々運行していない地域なので影響はないと考えています。タクシー事業者さんについては、市内全域で運行していただいておりますので、少なからず影響はあるだろうということで、事前に意見交換をさせていただき「嬉しくはないが、時流的にやむを得ない」といったお話でした。今後も意見交換しながら改善していきたいと考えています。

【委員】

- ・ この件については、当初、市の助成金を求める話もしましたが、結果的に80歳以上

の方へのタクシー利用券を発行していただく形に落ち着きました。ですので、現状のままで良いのではないかと考えています。

【会長】

- ・チョイソコの登場でタクシー利用が減る一方、チョイソコがなければ外出しなかった層が新たに出てきたり、市の助成制度で新たな需要が生まれたり、という中で、影響は許容できる範囲だというご判断ですね。

【委員】

- ・協会としても、高齢者の方がよりタクシーを使いやすくなるよう、市や事業者の方と協力していきたいと考えています。また、「タクシーが捕まらない」という市民の不満に対し、チョイソコと同様に「うまく使っていただく」ためのPRを、市と連携して行っていきたいと思えます。

【会長】

- ・チョイソコの予約が取れなかった場合、電話をかけた方は「そうですか」と言って電話を切るだけなのでしょうか。

【委員】

- ・現状、そうなってしまっている場合が多いです。本来であれば、他の交通機関を案内できれば良いのですが、まだそこまでやりきれていないのが実情です。住民の方に交通の選択肢に気づいてもらうことが重要で、チョイソコ通信というものもあるので、周知の仕方や交通事業者間の連携が今後の課題だと考えています。

【会長】

- ・利用者からすると、病院が終わって電話して「予約できません」で終わってしまうのは困りますね。「少し歩けば何分の名鉄バスに乗れますよ」とか、「一般のタクシーを呼ぶこともできますが、いかがですか」と案内して、そのまま電話を転送してもらえると非常にありがたいですが、そういう仕組みはできないだろうか。

【委員】

- ・技術的に可能か確認が必要ですが、スマートフォンアプリの中で連携させる構想はあります。オペレーターがそうした情報を見ながら案内できるようになれば、利便性は向上すると思えます。

【会長】

- ・実際の利用者がどう困っているか考えるとアイデアや対応策が見えてくると思う。
- ・予約不成立率の5%というのは、決して少なくない数字です。1%は人間が身近と感じる事と言われているので、体感として「結構取れないな」という認識につながっているのかもしれない。

【会長】

- ・大脇地区の本格導入についてお諮りします。既存交通への影響は許容できる範囲であるとのことをご意見をいただきました。大脇地区を交通不便地域に指定し、チョイソコの停留所を継続設置するというご承認いただけますでしょうか。

【委員一同】

(異議なし)

【会長】

- ・ありがとうございます。ではご承認いただいたということで、継続設置とさせていただきます。

(4) 追加議題 第三者評価委員会に提出する資料について

【事務局説明】

【委員】

- ・6ページの方針案についてですが、例えば「不満度の差の軽減」や「チョイソコのアップデート」について、具体的にどのような施策をイメージしているのか、具体例を少し書き加えていただくと、評価する側がイメージしやすくなると思います。

【会長】

- ・方針の具体例を追記する、ということで、事務局、ご検討ください。

【委員】

- ・同じく6ページの「個々に焦点を当てた交通空白の解消」とありますが、この「個々に」というのは、どういう意味でしょうか。

【事務局】

- ・これは地区ごとというだけでなく、例えば障がいをお持ちの方や子育て世帯の方など、個人が抱える移動の課題にも目を向けて、何かできることがないか考えていきたい、というイメージで記載しました。

【会長】

- ・それなら「個々の人に」と書いた方が分かりやすいですね。ご意見を踏まえて修正をお願いします。
- ・それでは、いただいたご意見を反映させていただき、細かな修正は事務局にご一任いただくということで、この資料を第三者評価委員会に提出することにご承認いただけますでしょうか。

【委員一同】

(異議なし)

【会長】

- ・ありがとうございます。ご承認いただきましたので、必要な修正をして提出してください。

【報告事項】

(1) ひまわりバスデザインの市民投票結果について (資料4)

(2) ひまわりバス停留所の移設について (資料5)

【事務局説明】

【会長】

- ・2件の報告事項について何かございますか。

【委員】

(特になし)

3 その他

- ・特になし

以上